

5 農業振興活動

1 農業者の所得増大・農業生産に向けた取り組み

担い手経営体を中心に、早期収入確保と所得向上を実現するため、全集荷数量の約65%を直接買取りました。

また、米穀卸・実需者のニーズに合わせた銘柄への作付誘導と契約栽培（一部複数年契約）等に取り組むことにより、販売先との安定した取引を継続しました。



2 地産地消・食育の取り組み

「地産地消」実践の場として農林畜産物直売所を開設し、地元で穫れた新鮮野菜と加工品を販売しています。直売所店舗ではデジタルサイネージを設置し、生産者の紹介や出荷者の募集、料理レシピ等の動画を放映し、地域の生産者の顔が見える交流を大切にして消費者にとって買い物が楽しく愛着が持てる店舗づくりに努めています。

フレッシュミズ部員が運営する「Café de marche 笑味ちゃん」では、旬の地場産食材を使った日替わりランチ等を提供しています。

また、「食」と「農」の大切さを伝えるため、JA食農リーダーによる「まめやかな運動」を管内の小学校で実施し、豆腐づくり教室等を開催しました。



3 担い手・新規就農者への支援

営農経済渉外（TAC）を配置し、担い手への徹底した訪問活動を展開し、経営分析による作付提案、施肥技術等の指導を実施しています。また、新規就農者や農業後継者の確保や農業技術向上のため、柿や夏秋ナス等の帰農塾を開催しています。

さらに、信用部門と営農経済部門との連携を強化し、補助事業の情報提供を行いながら、経営計画・経営状態に則した適切な資金提供を行っています。

担い手サポートセンターを農業支援の拠点施設として、関係機関と連携しながら営農指導を行っています。主に、それぞれの地域の特性をいかした農業振興や栽培・経営指導等に努めています。



4 地域密着型金融への取り組み

■ 農業関連融資の取り扱い状況（令和4年3月末）

（単位：千円）

農業制度資金	農業近代化資金	2件	49,515
	就農支援資金	5件	13,796
農業関連融資（アグリサポート）		126件	369,895

《各資金の趣旨・概要》

■ 農業経営改善のための長期資金（農業経営改善関係資金）

農地・機械・施設等の取得・改良・造成、家畜の購入・育成、果樹等の植栽・育成、長期運転資金（認定農業者のみ）等、内容に応じて適切な資金を利用することができます。

資金名	内容	償還期間（原則）
農業近代化資金	担い手農業者の経営改善のための長期で低利な制度資金です。施設の取得・拡張・設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。	15年以内
農業経営基盤強化資金 （スーパーL資金）	「認定農業者」を対象とする経営改善のための長期資金（日本政策金融公庫資金）です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含む等の場合にご利用ください。	25年以内
経営体育成強化資金	担い手農業者の経営改善のための長期資金（日本政策金融公庫資金）です。返済期間が15年を超える資金規模が大きい、農地取得を含む等の場合にご利用ください。	25年以内

■ 新たに農業を始めるための資金

農業経営を開始するために必要な資金を利用することができます。

青年等就農資金	青年等就農計画の認定を受けた「認定新規就農者」に対して、その計画の達成に必要な長期資金を提供する無利子の制度資金(日本政策金融公庫資金)です。	17年以内
---------	---	-------

■ 農業関連融資（JAの融資商品）

アグリサポート	正組合員の多様な営農資金需要に対応できるスピーディーで低利なJA独自資金です。設備資金から運転資金まで、幅広い用途に対応し農業経営をサポートします。	15年以内
---------	--	-------